

愛知県議会議員

# 安井しんじ事務所だより

〒455-0805 名古屋市港区当知町堤外653 TEL (052) 398-0247 FAX (052) 398-3434



## 令和6年 定例議会 本会議一般質問

### ■多様な教員採用方法について

Q.

幼稚園や保育園からの小学校に上がるときの学習環境や決まりごとなどのルールのギャップに子どもが戸惑う小1プロブレムを防ぐため幼稚園教諭経験のある方が小学校教諭を目指しやすくするための工夫を教員採用選考試験で行うことはいかがでしょうか。

A.

本県の教員採用試験では、3年以上の勤務実績を有する幼稚園教諭について、第一次試験の教養試験を免除しています。今後は幼稚園教諭免許を所有している場合も加点対象とするなどの改善を図っていききたい。

Q.

本県の高等学校教員採用選考試験では教科により、教員免許を持たなくても受験が可能であり、社会人加点も行っている。岡山県や鳥取県、大阪市では中学校まで社会人採用の枠を広げている。本県も多様な教員採用に向け社会人採用の枠を中学校まで広げてはいかがでしょうか。

A.

中学校においても、社会人の知見を有効に活用することは非常に有意義であると考えておりますので、大阪市などの導入事例を参考に、導入に向けた検討を進めていきます。

### 3月1日(金)の中日新聞に掲載されました！



Q.

本県では介護を理由に退職した方で退職後3年以内の方を介護理由退職者特別選考に出願可能としていますが、ある公益財団法人が実施した調査によると平均介護期間は5年1カ月となっていますので、出願可能期間を5年に延長してはいかがでしょうか。

A.

介護理由退職者特別選考の出願可能期間を今後は無くしていきたいと考えております。一旦退職をされた方が再び教壇で活躍できるようにしていきます。

### ■色素性乾皮症について

Q.

紫外線を浴びると皮膚がんになる確率が通常の数千倍高くなる色素性乾皮症という難病患者の方たちがみえます。市町村では日常生活用具を難病患者や障害者に対し給付又は貸与する日常生活用具給付等事業が実施されておりますが、事業の対象用具の拡大及び利用者負担の軽減に向けて本県としてどのように取り組んでいくのかお伺いします。

A.

市町村に対し詳細に調査を行い、日常生活用具給付等事業が利用者のニーズに、より柔軟に対応できるよう支援していきます。

Q.

色素性乾皮症患者さんが利用をする、福祉施設へ支援策として、社会福祉施設整備費補助金の利用が考えられます。この補助金の利用拡大に向けて県としてどのように取り組んでいくのかお伺いします。

A.

整備目的や対象とする利用者や個々の整備の必要性等を、これまで以上に詳細に評価し、ニーズに沿った整備事業を採択できるよう障害者施設の整備に努めていきます。

### ■視覚障がい者のサポートについて

Q.

地元港区の文化情報センターは様々な事業により視覚障がい者のサポートをしています。しかし三河地区では豊橋市に明生会館があるもののサポート体制が弱い。そこで明生会館の機能をより強化すべきと考えますが、いかがでしょうか。

A.

明生会館の機能強化について、本県の視覚障害者の当事者団体である県盲人福祉連合会としっかり意見交換しながら、明生会館の機能強化について検討していきます。

Q.

地元港区には盲導犬訓練センターがあります。センターでしっかりと訓練され、認定を受けた盲導犬は、視覚障がい者の方が外出する際には無くてはならない存在です。しかし実際は約4割の方が飲食店などへの入店拒否を経験されている。本県では盲導犬を始めとした身体障害者補助犬の入店拒否を無くすためどのような取組を行っているのかお伺いします。

A.

身体障害者補助犬の入店拒否といった事例の発生を防止するため、県民や事業者の方に対する普及啓発に努めていきます。

### ■愛知県図書館の読書バリアフリーの取組みについて

Q.

県内公立図書館の電子書籍を充実させるために、長野県の様に協働電子図書館の導入や、本県の図書館ごとに異なるIDを統一することが効果的と考えますが、電子書籍の充実についてどのように考えているのかお伺いします。

A.

電子書籍には、来館不要で利用できるほか、文字の拡大機能や読み上げ機能等、紙資料にはない利点があるので、今後も市町村と意見交換しながら、電子書籍サービスの充実に努めていく。

Q.

愛知県図書館のホームページに読み上げ機能を付けるなどして、障害を持った方にも等しく図書館のサービスを受けることができるようにするべきと考えますがいかがでしょうか。

A.

来年度より館内に障害者サービス推進チームを立ち上げ、読書バリアフリーの実現のため、全館を挙げて図書館サービスの充実に努めていく。





## 令和5年度 12月議会総務企画委員会

### ■パワハラへの対応について

近年パワハラに対し問題意識が高まってきている。本県でもこのような問題が起こらないよう対策を行っていく事が重要であるので順次お伺いします。

Q. 相談機関の設置状況はどのようになっているか。

A. 各所属長、人事委員会等を相談窓口とし、弁護士に委託する外部窓口も設置している。

Q. 職員本人や第三者から申し出があった場合に調査や是正はどのように対応するのか。

A. 必要に応じて加害職員への改善指導などの是正措置をおこなう。

Q. 第三者からの申し出の際であっても事実調査は可能か。

A. 必要に応じて加害職員への改善指導などの是正措置をおこなう。

Q. 当事者の一方が県職員でない場合の被害者の申し出先とどのように対応はどのように行うか。

A. 不当要求行為対策要項に基づき組織的に対応し、悪質な事案に対しては庁外への退去命令や警察への通報措置を行う。

Q. 民間のように定期的なアンケートの実施についてどのように考えるか。

A. ハラスメント相談窓口は幅広く設置されている。しかしパワハラ防止要項制定から3年経っている事もあり相談体制や啓発の方法を各局に確認していきたい。



## 金シャチけいば NAGOYA

# サンアール名古屋

地元の方にご利用いただける新たな体育館や会議室も整備されました。

## 交通安全対策 (戸田荒子線)

※スムース横断歩道とは、速度抑制効果の高い路面を盛り上げたハンブと組み合わせた横断歩道。

# PORTBASE

／ポートベイス

## 2025年3月 開業

みなとアクルスに、2025年3月ライブハウス型ホール「PORTBASE(ポートベイス)」が誕生することが発表されました！「PORTBASE」は、スタンディングで2,280人・座席使用で1,082人を収容できる規模になる計画で、港区に住むエンターテインメントファンへ豊かな体験の機会を提供します。2025年3月の「PORTBASE」の開業を、ぜひご期待ください。

### 地域のこと行政に関するご相談は 安井しんじ事務所へお寄せください！

## 愛知県議会議員 安井しんじ事務所

〒455-0805  
名古屋市港区当知町 堤外653 2階

※駐車場あります  
※油屋町1丁目バス停下車

TEL (052) 398-0247  
FAX (052) 398-3434

E-mail  
sinzi\_yasui@yahoo.co.jp

URL  
http://sinzi.jp/